

平成 23 年 9月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分
3	償還金(特別障害者手当等給付事業)			新規 拡大 (継続)
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	3	2	2	保健福祉局 福祉部 障害福祉課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名	
根拠法令・条例・規則等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律			
予算要求事業の概要				
内容	「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に定められている特別障害者手当、障害児福祉手当、経過的福祉手当の支給について、想定したサービスごとの支給額と実際の支給額の差により返還金が生じたため、国庫負担金受入済み額の余剰分の返還を行います。			
目的・目標	<目的> 平成22年度特別障害者手当等給付費国庫負担金の受入済み額の余剰分の返還を行います。 <目標(平成23年度末)> 超過交付分(7,705千円)を国へ償還します。			
現状と課題	<現状(平成22年度末)> 毎年度、可能な限り支出見込額を精査して予算要求をしていますが、事業規模が大きいために実際の支出との乖離が生じた結果、返還金が生じてしまいました。 <課題> 交付申請の時点での所要額の精査が必要です。			
今後のスケジュール	・平成23年度中に、超過分を国へ償還			

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	期日までに償還金の予算措置がなされずに償還ができない場合、支払遅延による延滞金が発生する恐れがあります。
	実施義務	根拠法令等 特別児童扶養手当等の支給に関する法律 第25条・第26条の5・第97条第2項
	他市の実施状況	
効果	対象者	国
	効果	事業の適正な運営を図ることが出来ます。

3 補正前予算と補正予算要求の内容

(単位：千円)

	区分	金額	備考
平成23年度	補正前予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
9月補正予算	補正予算要求	7,705	<積算内訳> 1 平成22年度特別障害者手当等給付費国庫負担金の返還金
	財源内訳	7,705	一般財源
	財政局長査定	7,705	<査定内容> 1 平成22年度特別障害者手当等給付費国庫負担金の返還金
	財源内訳	7,705	一般財源
	<査定理由> 事業の実績に基づき確定した償還金であり、速やかに対応する必要があると判断し、9月補正予算に計上することとしました。		
	市長査定	7,705	<査定内容> 1 平成22年度特別障害者手当等給付費国庫負担金の返還金
	財源内訳	7,705	一般財源
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		